

日本伝熱学会関西支部 第 31 期 定時総会 議案書

日時： 令和 7 年 4 月 25 日（金） 13:00-13:30

会場： 神戸大学海洋政策科学部 深江キャンパス梅木 Y ホール

議案：

1. 令和 6 年度 事業報告
2. 令和 6 年度 収支決算報告
3. 令和 7 年度 事業計画案
4. 令和 7 年度 予算案
5. 令和 7 年度 支部役員案
6. 令和 7 年度 学会役員候補者
7. その他



第 31 期 支部長
浅野 等



第 31 期 副支部長
齊藤 泰司



第 31 期 副支部長
笠井 一成



第 31 期 常任幹事
稲岡 恭二

支部総会議案 1 令和 6 年度 事業報告

(支部規則第 11 条 3 項の (2) 審議・議決項目)

* 事業の詳細な報告は、関西支部ホームページ <http://www.htsj.or.jp/branch/kansai/> に掲載

1. 企画委員会

1-1 関西支部第 30 期定時総会・特別講演会，第 31 期第 1 回講演討論会

日 時：令和 6 年 4 月 26 日（金）13:00-17:45

場 所：瀧川記念学術交流会館（神戸大学六甲台第 2 キャンパス）

定時総会 13:00-13:25

特別講演会

13:30-14:30 「人の体温調節特性とそれを修飾する要因」

近藤 徳彦 氏（神戸大学人間発達学研究科）

14:45-15:45 「大容量型超低温冷却装置の開発」

梶川 悟 氏（新明和工業株式会社）

講演討論会

16:00-16:45 「無次元数によるマイクロ波加熱特性の予測」

朝熊 裕介 氏（関西大学環境都市工学部）

16:45-17:30 「ソフトマターに対する MD と CFD の階層連結シミュレーション」

安田 修悟 氏（兵庫県立大学情報科学研究科）

17:30-17:45 写真撮影

17:45-19:30 意見交換会

参加者 31 名（意見交換会 21 名）



1-2 第 31 期第 2 回講演討論会

日 時：令和 6 年 7 月 25 日（木）13:30-17:15

場 所：KOBELCO CREATION CENTER

13:35-14:20 「X 線・レーザ計測による燃料電池の内部現象解明と構造設計」

西田 耕介 氏（京都工芸繊維大学）

14:20-15:05 「純水素燃料電池発電システム開発事業の取組みについて」

黄 勝義 氏（阪神機器株式会社）

15:25-16:10 「熱音響システム実用化の課題と展望 - 熱音響発電への取り組み -」

坂本 眞一 氏（滋賀県立大学）

16:10-16:55 「機械学習を活用した乱流モデリング手法の熱成層問題に対する適用性評価」

小田 拓央 氏（三菱重工業株式会社）

16:55-17:15 写真撮影・閉会挨拶

参加者 30 名（意見交換会 22 名）



1-3 第31期第3回講演討論会

日時：令和6年12月6日（金）13:30-16:30

場所：京都大学桂キャンパス B クラスター 事務管理棟 1F 桂ホール

共同企画：次世代研究者による伝熱技術研究会（若手の会）

関西支部企画

13:35-14:20 「カーボンニュートラルに向けたアンモニア直接燃焼技術と数値解析手法に関する研究」

堀 司 氏（大阪大学）

次世代研究者による伝熱技術研究会企画

14:20-15:05 「光誘起誘電泳動を用いた拡散係数測定によるナノサイズ試料分析マイクロ熱流体デバイスの開発」

鎌田 慎 氏（名古屋大学）

15:05-15:30 写真撮影・休憩・移動

15:30-16:00 研究室見学 京都大学工学研究科 熱システム工学研究室

16:00-16:30 研究室見学 京都大学工学研究科 ナノ・マイクロシステム工学研究室

17:30 - 意見交換会

参加者 26 名（意見交換会 20 名）



2. 次世代研究者による伝熱技術研究会（若手の会）

2-1 第1回研究会

日時：令和6年5月28日（火）11:00-13:00

場所：KOBE Co CREATION CENTER

内容：意見交換会

11:00~13:00 ランチタイム意見交換会「若手の会に期待すること」

参加者 5 名



2-2 第2回研究会

日時：令和6年10月26日（土）10:00-12:00

場所：京都大学 吉田キャンパス 工学部・物理系校舎

共同企画：日本機械学会関西支部 エネルギー技術懇話会，同 気液二相流技術懇話会

日本伝熱学会関西支部 伝熱技術フォーラム

内容：講演会

10:00-11:00 基調講演1：植木 祥高 氏（東京理科大）

「データ駆動型音響診断による気液混相場の状態検出」

11:00-12:00 基調講演2：幸田 栄一 氏（電力中央研究所）

「熱物質収支解析技術を応用した発電プラント状態診断技術の高度化」

2-3 第3回研究会

日 時：令和6年12月6日（金）13:30-16:30

場 所：京都大学桂キャンパス 桂ホール

共同開催：日本伝熱学会関西支部

内 容：講演討論会

13:35-14:20 講演1（関西支部企画）：堀 司 氏（大阪大学）

「カーボンニュートラルに向けたアンモニア直接燃焼技術と数値解析手法に関する研究」

14:20-15:05 講演2（本研究会企画）：鎌田 慎 氏（名古屋大学）

「光誘起誘電泳動を用いた拡散係数測定によるナノサイズ試料分析マイクロ熱流体デバイスの開発」

15:30-16:00 研究室見学 京都大学工学研究科熱システム工学研究室

16:00-16:30 研究室見学 京都大学工学研究科熱ナノ・マイクロシステム工学研究室

参加者 26 名（意見交換会 20 名）

2-4 第4回研究会

日 時：令和7年3月28日（金）12:00-17:00

場 所：SACLA/SPring-8（高輝度光科学研究センター）NewSUBARU（兵庫県立大学）

内 容：SACLA 電子銃，加速器，アンジュレーター等ビームラインの見学

SPring-8 冷却機器の見学，SPring8- II 冷却装置の説明

NewSUBARU 放射光装置，電子銃，加速器の見学

参加者 15 名



3. 第18回伝熱セミナー

下記を企画し，伝熱7月号に会告を掲載した。

第18回関西伝熱セミナー「グリーントランスフォーメーションとエネルギー技術」

日 時：令和6年8月30日（金）13:00～31日（土）12:00

場 所：休暇村紀州加太（和歌山県和歌山市深山 483）

定 員：60 名

台風10号到来のため中止とし，改めて令和7年度に実施することになった。

参加費の入金分は払戻しを行った。

4. 伝熱技術フォーラム

4-1 第1回例会

日 時：令和6年5月13日（月）13:00-17:00

場 所：ヤンマーホールディングス株式会社中央研究所

内 容：船舶用燃料電池システムと燃料電池スタック及び液体水素タンクの実機見学

参加者 14 名



4-2 第2回例会

日 時：令和6年10月26日（土） 9:00-12:00

場 所：京都大学吉田キャンパス 工学部・物理系校舎

共同企画：日本機械学会関西支部 エネルギー技術懇話会，同 気液二相流技術懇話会
日本伝熱学会 次世代研究者による伝熱技術研究会

内 容：講演会

10:00-11:00 基調講演1：植木 祥高 氏（東京理科大）

「データ駆動型音響診断による気液混相場の状態検出」

11:00-12:00 基調講演2：幸田 栄一 氏（電力中央研究所）

「熱物質収支解析技術を応用した発電プラント状態診断技術の高度化」

4-3 第3回例会

日 時：令和6年11月19日（火） 13:00-17:00

場 所：川崎重工業 神戸工場神戸液化水素荷役実証ターミナル Hy touch 神戸，

内 容：講演会，見学会

13:40-14:40 講演：亀野 雄一氏（川崎重工業）

「水素サプライチェーンに向けた川崎重工業の取り組み」

14:50-15:40 見学会：実証用液化水素運搬船「すいそ ふろんていあ」

16:10-16:40 見学会：神戸液化水素荷役実証ターミナル Hy touch 神戸

参加者 18 名



5. 国際交流委員会

「学生国際発表助成」を実施した。本助成は、学生の国際交流を奨励する目的で、海外で開催される国際会議やシンポジウムで、学生が伝熱学に関する研究成果を自身の口頭発表，またはポスター発表のため渡航するのに必要な経費（渡航費・滞在費・会議登録費）の一部を補助するものとし（過去に助成実績があっても再応募が可能。ただし，過去の助成分を含めて助成学が 25 万円を上回らないこと），助成金額は，1 件につき上限 15 万円までの実費による精算払いで，過去の助成分を含めて助成学が 25 万円を上回らないこととした。なお，助成金総額 22 万円である。

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日を含む期間（1 次募集）と 2024 年 10 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日を含む期間（2 次募集）の渡航予定に対し，それぞれ以下の日程で募集した。

国際会議日程	募集期間	採択通知
1 次募集（2024 年 4 月 1 日-2025 年 3 月 31 日の開催）	2024年3月11日-3月29日 締切：3 月 29 日必着	2024 年 4 月 15 日
2 次募集（2024 年 10 月 1 日-2025 年 3 月 31 日の開催）	2024年8月15日-9月13日 締切：9 月 13 日必着	2024 年 9 月 30 日

審査の結果，1 次募集と 2 次募集でそれぞれ 1 名，3 名を採択し助成を行った。

支部総会議案2 令和6年度 収支決算報告

(支部規則第11条3項の(2) 審議・議決項目, 第15条 監査項目, 第16条 承認項目)

令和6年度収支決算報告

令和6年度日本伝熱学会関西支部決算書について監査の結果, 適切なものであることを確認いたしました。

令和7年4月1日

監事 塩見洋一 

監事 鎌田俊光 

令和6年度日本伝熱学会関西支部収支決算書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

収 入 項 目	執行金額
支部活動交付金(含申告制活性化基金)	¥161,650
伝熱セミナー収入	¥1,086,000
銀行利息	¥171
収入合計	¥1,247,821
前期繰越金	¥890,389
合 計	¥2,138,210

支 出 項 目	金額
支部事務費	¥10,810
会議費	¥71,600
伝熱セミナー返金	¥1,086,000
学生国際発表助成	¥220,000
支出合計	¥1,388,410
次期繰越金	¥749,800
合 計	¥2,138,210

支部総会議案3 令和7年度 事業計画案

(支部規則第11条3項の(1) 議決項目)

○ 総務委員会 (委員長:常任幹事)

- ・ 支部の総務・会計を担当する.
- ・ 支部ホームページを運営・管理する.

○ 企画委員会

- ・ 講演討論会を年度内に3回程度開催する.
うち1回は本部所属の次世代研究者による伝熱技術研究会(若手の会)との合同企画とする.
- ・ 委員長は次世代研究者による伝熱技術研究会(若手の会)の主査を兼務する.

○ セミナー委員会

- ・ 第18回関西伝熱セミナーを実施する(台風で中止・延期したセミナーを開催する).
- ・ 第19回関西伝熱セミナーを企画する.

○ 伝熱技術フォーラム委員会

- ・ 例会/見学会を年度内に3回程度開催する.

○ 国際交流委員会

- ・ 国際交流事業を企画・開催する.
- ・ 学生派遣支援ならびに国際会議の共催等を行う.

支部総会議案 4 令和 7 年度 予算案

(支部規則第 11 条 3 項の (1) 議決項目)

令和 7 年度日本伝熱学会関西支部予算案
(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで)

収 入 項 目	令和 7 年度予算	令和 6 年度予算	令和 5 年度予算
支部活動交付金	¥115,000	¥115,000	¥114,000
関西伝熱セミナー収入	¥1,500,000	¥1,500,000	¥0
国際交流セミナー収入	¥0	¥0	¥0
申告制支部活性化引当基金		¥45,000	
銀行利息	¥10	¥10	¥10
収入合計	¥1,615,010	¥1,660,010	¥114,010
前期繰越金	¥749,800	¥890,389	¥1,140,000
合 計	¥2,364,810	¥2,504,399	¥1,254,010

支 出 項 目	令和 7 年度予算	令和 6 年度予算	令和 5 年度予算
支部事務費 4	¥2,000	¥2,000	¥2,000
会議費	¥60,000	¥60,000	¥60,000
関西支部講演討論会開催費	¥50,000	¥50,000	¥50,000
伝熱技術フォーラム開催費	¥50,000	¥50,000	¥50,000
国際交流推進経費（国際交流 セミナー開催・学生派遣支援 等）	¥200,000	¥200,000	¥400,000
関西伝熱セミナー会議/開催費	¥1,200,000	¥1,200,000	¥50,000
支部活性化基金（本部へ）			
予備費	¥802,810	¥942,399	¥642,010
合 計	¥2,364,810	¥2,504,399	¥1,254,010

支部総会議案5 令和7年度 支部役員案

1. 支部役員 (支部総会選任：支部規則第11条3項の(3) 審議・議決項目)

下線は新任

支部長	<u>梅川 尚嗣 (関西大学)</u>
副支部長	<u>齊藤 泰司 (京都大学)</u> , <u>一法師 茂俊 (三菱電機)</u>
常任幹事	<u>村川 英樹 (神戸大学)</u>
幹事	<u>山口 義幸 (兵庫県立大学)</u> , <u>藤原 邦夫 (大阪大学)</u> , <u>岸本 将史 (京都大学)</u> , <u>佐藤 健 (パナソニック)</u> , <u>戸島 正剛 (神戸製鋼所)</u> , <u>荒川 仁 (三菱電機)</u> , <u>後藤 文孝 (住友精密工業)</u> , <u>若林 努 (大阪ガス)</u>
監事	<u>塩見 洋一 (龍谷大学)</u> , <u>有澤 秀則 (川崎重工業)</u>

2. 支部委員会委員 (支部規則第13条により設置)

○ 総務委員会

委員長：村川 英樹 (神戸大学)

委員：網 健行 (関西大学), 杉本 勝美 (神戸大学), 野口 佳樹 (龍谷大学)

○ 企画委員会

委員長：金田 昌之 (大阪公立大学)

委員：田中 誠一 (明石高専), 藤原 邦夫 (大阪大学), 増田 勇人 (大阪公立大学)

○ 第18回 セミナー委員会

委員長：澤井 徹 (近畿大学)

幹事：赤松 史光 (大阪大学), 瀬尾 健彦 (近畿大学)

委員：伊與田 浩志 (大阪公立大学), 木下 進一 (大阪公立大学),
小田 豊 (関西大学), 淵端 学 (近畿大学), 平野 繁樹 (近畿大学)

○ 第19回 セミナー委員会

委員長：大村 直人 (神戸大学)

委員：菰田 悦之 (神戸大学), 堀江 孝史 (大阪公立大学), 増田 勇人 (大阪公立大学),
浅野 等 (神戸大学), 杉本 勝美 (神戸大学)

○ 伝熱技術フォーラム委員会

委員長：林 潤 (京都大学)

委員：岸本 将史 (京都大学), 堀 司 (大阪大学)

○ 国際交流委員会

委員長：河南 治 (兵庫県立大学)

幹事：熊野 智之 (神戸高専)

委員：西田 耕介 (京都工芸繊維大学), 瀬尾 健彦 (近畿大学), 廣川 智己 (兵庫県立大学)



第 32 期 支部長 候補
梅川 尚嗣



第 32 期 副支部長 候補
齊藤 泰司



第 32 期 副支部長 候補
一法師 茂俊



第 31 期 常任幹事 候補
村川 英樹

支部総会議案 6 令和 7 年度 学会役員候補者

(支部規則第 11 条 3 項の (4) 審議・議決項目)

下線は新任 他は留任

令和 7 年度 支部推薦の学会理事・協議員候補者

理事（支部担当）	齊藤 泰司（京都大学）
理事（企業担当）	大島 翼（カナデビア）
協議員	<u>劉 秋生（神戸大学）</u>
	<u>平野 繁樹（近畿大学）</u>
	<u>山崎 龍朗（三菱重工業）</u>
	<u>寺井 航（ダイキン工業）</u>
	<u>坂本 眞一（滋賀県立大学）</u>

令和 7 年度 本部推薦関西支部所属の学会理事・協議員候補者

代表理事・会長	須賀一彦（追手門学院大学）	（第 64 期）
企画部会担当理事 部会長	巽 和也（京都工芸繊維大学）	（第 64・65 期）
企画	河南 治（兵庫県立大学）	（第 64・65 期）

令和 7 年度 次世代研究者による伝熱技術研究会（本部研究会，通称若手の会）候補者

主査：金田 昌之（大阪公立大学）
幹事：本木 慎吾（大阪大学），石破 滉也（カナデビア）